

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52102	社会福祉 Social Welfare	杉浦真生		教養	2	選択	1後期

科目の概要

社会福祉の意義、歴史の変遷、法や制度、組織、財政について体系的に学び、理解する。また、社会福祉における相談援助の意義や方法を学び、利用者の保護に関わる仕組み等を修得する。学修を通し社会福祉の視点を持ち、課題解決能力を修得し幼児教育及び保育の現場に置いて主体的に関わり、求められるニーズに対応するための実践力を身につける。これらの内容は、ディプロマ・ポリシーの①～⑤に相当する。これらを身につけるために行う。

学修内容	到達目標
① 現代社会の抱える課題を捉え社会福祉の意義や概念、歴史の変遷について知る。 ② 社会福祉の制度や法律、実施体系等について理解する。 ③ 社会福祉における相談援助の意味と方法について理解する。 ④ 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて知る。 ⑤ 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割を認識する。	① 現代社会の抱える課題を捉え社会福祉の意義や概念、歴史の変遷について説明することができる。(D.P:②③④⑤) ② 社会福祉の制度や法律、実施体系等について列記することができる。(D.P:②③) ③ 社会福祉における相談援助の意味と方法について説明することができる。(D.P:②③④⑤) ④ 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて整理することができる。(D.P:②③④⑤) ⑤ 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割を考察することができる。(D.P:①②③④⑤)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	目標を設定し、その達成に向けて工夫をしながら取り組み続けることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	
	創造力	相手の立場や状況を感じ取り、さまざまな価値観を取り込みながら解決策を導き出すことができる。
チームで働く力	発信力	事例や客観的なデータを用いて、相手にわかりやすいよう工夫しながら伝えることができる。
	傾聴力	グループワークで人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト名：学ぶ・わかる・みえる シリーズ保育と現代社会「保育と社会福祉」第4版 著者名：(編集)橋本好市、宮田徹 出版社：株式会社みらい 価格：2,100円(税別)
 参考文献なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：日本国憲法、社会的養護Ⅰ・Ⅱ、子ども家庭福祉、子ども家庭支援論
 資格との関連：保育士(保育士資格必修科目)

学修上の助言	受講生とのルール
--------	----------

<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、社会福祉に関するニュースや新聞記事に目をとめ、予習に活かすこと。 ・配布プリントや資料がテキストのどの部分と関連しているのかをしっかりと把握すること。 ・まとめプリントを活用し、復習すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の私語は慎み、積極的に受講すること。 ・テキスト、授業で配布したプリント類は毎時間持参すること。(テキストにマーカーするためのペンも用意する。)
--	---

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	80	①	✓	① 現代社会の抱える課題を正確に捉え社会福祉の意義や概念、歴史的変遷について述べることができる。 ② 社会福祉の制度や法律、実施体系等について列記することができる。 ③ 社会福祉における相談援助の意味と方法について事例を交えて説明することができる。 ④ 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて述べることができる。 ⑤ 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割について自分の考えを述べることができる。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
	平常評価	小テスト		0	①		授業の中で提示するレポート課題を提出すること。 評価観点：課題テーマの内容を理解しまとめられているか。文章表現やルールが正しく書けているか。
					②		
					③		
					④		
					⑤		
		レポート		10	①	✓	
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	（主体性） ・課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修することができる。 （課題発見力） ・到達目標達成のために自分なりに課題を考えて学修することができる。 （規律性） ・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行なう。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>①筆記試験において、現代社会の抱える課題を正確に捉え社会福祉の意義や概念、歴史的変遷について説明ができ、自らの言葉で論理的に説明することができる。</p> <p>②社会福祉の制度や法律、実施体系等について正確に列記することができる。</p> <p>③社会福祉における相談援助の意味と方法について事例を交えて説明できる。</p> <p>④ 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて正確に説明できる。</p> <p>⑤社会福祉の動向と保育者の福祉的役割について自分の考えを述べるすることができる。</p> <p>※総合評価90点以上はS（秀）、89~80点をA（優）とする。</p>	<p>筆記試験において、左記の①~⑤の内容に関してある程度理解し、テキストの文章を用いて説明することができる。</p> <p>※総合評価79~70点はB（良）、69~60点をC（可）とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<ul style="list-style-type: none"> ・科目の学修内容や達成目標、評価方法について理解する。 ・社会福祉とは何か、お互いの考えを知る。 ・保育士が社会福祉を学ぶ意味を考える。 	講義、演習、発表	<ul style="list-style-type: none"> ・科目の概要や達成目標が理解できる。 ・保育者にとって社会福祉を学ぶ意義を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ※毎回復習予習プリントを配布 【予習】シラバスの内容を読んでおく。 【復習】社会福祉に関する新聞記事等を調べまとめる。 	180	課題発見力 傾聴力 規律性
2	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の特徴と抱える課題を学ぶ。 ・社会福祉の概念や理念を理解する。 ・DVDを視聴する。 	講義、DVD視聴 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の特徴や課題について理解できる。 ・社会福祉の必要性を捉えることができる。 ・社会福祉の概念、理念について理解ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】「高齢社会」もしくは、「少子化社会」に関する新聞記事を探し、まとめる。 【復習】少子化が進み、日本の人口が減少すると私たちの暮らしにどのような影響があるか講義から学んだことと、自分の考え意見をまとめる。 	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
3	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の概念や定義、保育と社会福祉の関係、意義を理解する。 ・諸外国と日本の社会福祉の変遷について学ぶ。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の概念や定義、保育と社会福祉の関係、意義を理解することができる。 ・社会福祉の歴史的流れを把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】ノーマライゼーションの意味について調べる。 【復習】福祉六法を挙げ、その対象者をまとめる。 	180	主体性 傾聴力 規律性
4	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度とは何か、意味を理解する。 ・社会保険の種類と内容を理解する。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度の目的や仕組みを理解できる。 ・社会保険の種類や内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】ナショナルミニマムの意味について調べる。 【復習】共通となる基礎年金の種類と支給要件をまとめる。 	180	主体性 規律性
5	<ul style="list-style-type: none"> ・公的扶助制度の意味を理解し生活保護の内容や意義を学ぶ。 ・DVDを視聴する。 ・生活困窮者支援の現状を知る。 	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・公的扶助の内容や現状、社会背景、課題を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】生活保護についての新聞記事等を挙げる。 【復習】DVDの感想、自身の考えをまとめる。 	180	主体性 傾聴力 柔軟性
6	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の制度と法体系について学ぶ。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉に関する法律について理解することができる。 ・戦後社会福祉の動向について把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】児童福祉にかかわる法律を4つ挙げる。 【復習】P79の年表の中から社会福祉に関する法律を1つ選び、その理念や目的をまとめる。 	180	主体性 規律性
7	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の実施機関や行財政について学ぶ。 ・社会福祉の施設について種類や役割を知る。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の実施機関や行財政について理解することができる。 ・社会福祉施設の種類や役割について把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】児童相談所の役割（機能）を挙げる。 【復習】第1種社会福祉事業と第2種社会福祉事業についてそれぞれ特徴をまとめる。 	180	主体性 規律性
8	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭支援の変遷と制度内容を理解する。 ・子どもの貧困問題について現状を把握し、実態を理解する。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭支援の変遷と制度内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】子どもの貧困問題についての新聞記事を探しまとめる。 【復習】子どもを取り巻く社会的課題を1つ挙げ、課題となっていることとその課題に対してどのような施策があるかをまとめる。 	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの貧困問題の実態を把握することができる。 子どもの貧困問題に関する事例検討を通し、実践の場での対応力を身につける。 グループワークの内容を発表し他者の考えを共有、理解する。 	講義、DVD視聴、演習、発表	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの貧困問題の実態を理解する。 各グループの発表内容を聞き他者の考えを知る。 子どもを取り巻く様々な社会的課題を分析し、その支援対策を例示することができる。 	<p>【予習】子どもの貧困対策の活動事例を1つ挙げる。</p> <p>【復習】DVDの感想をまとめる。</p>	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	<ul style="list-style-type: none"> 共生社会についての理解と障害者福祉の歴史の変遷と法制度について学ぶ。 DVDを視聴する。 	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> 共生社会についての理解し、障害者福祉の歴史の変遷と法制度について把握することができる。 	<p>【予習】「障害者雇用」について新聞記事などを探しまとめる。</p> <p>【復習】インクルーシブ教育の説明と自分の考えをまとめる。</p>	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
11	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉の歴史の変遷と動向を学ぶ。 介護保険制度について学ぶ。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉の歴史の変遷と動向を把握することができる。 介護保険制度について理解することができる。 	<p>【予習】テキストP140「介護保険サービス一覧」から介護サービスを1つ選びサービスの内容をまとめる。</p> <p>【復習】地域包括ケアシステムの意味をまとめる。</p>	180	主体性 課題発見力 規律性
12	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉の意義やボランティア活動の理念について学ぶ。 コミュニティソーシャルワーカーに関するDVDを視聴する。 	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉、ボランティア活動の意義や役割を理解することができる。 ソーシャルワークの意義を認識することができる。 	<p>【予習】市町村社会福祉協議会の役割（事業）を4つ挙げる。</p> <p>【復習】DVDの感想。保育現場におけるソーシャルワークの位置づけや重要性をまとめる。</p>	180	主体性 創造力 傾聴力 規律性
13	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルワークの意味と具体的な方法について学ぶ。 社会福祉の専門職と倫理について学ぶ。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> ソーシャルワークの意味や技法を理解することができる。 社会福祉の専門職と倫理について、種類や内容を理解することができる。 	<p>【予習】ソーシャルワークのグローバル定義を教科書からまとめる。</p> <p>【復習】テキストP173「全国保育士会倫理綱領」を読み、保育士として大切にすべき視点を自分の言葉でまとめる。</p>	180	主体性 規律性
14	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉における利用者支援の内容や仕組みを学ぶ。 	講義 まとめプリントの実施。前回の復習と今回の予習内容の発表。後フィードバックする。	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉における利用者支援の実施内容や仕組みについて理解することができる。 	<p>【予習】社会福祉の第三者評価について意味を調べる。</p> <p>【復習】社会福祉事業において権利擁護や苦情解決の仕組みがなぜ必要か自身の考えをまとめる。</p>	180	主体性 傾聴力 規律性
15	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉の専門職としての保育士の役割を学ぶ。 今までの講義のまとめと振り返り。 	オンデマンド 課題のやり取り	<ul style="list-style-type: none"> 保育士の社会的役割を理解することができる。 	<p>【予習】社会福祉の講義を受けての感想</p>	180	主体性 実行力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力